

## 農業集落排水事業

本予算の総額は、8,694万8千円で、前年度比4.3%の増となっています。

歳入の主なものは、一般会計繰入金、使用料及び手数料です。

歳出の主なものは、公債費、維持管理費です。

**問** 受益者分担金、使用料徴収事業について滞納者への対応などはどのような形で事業を進めているのか。

**答** 滞納者への対応としては、督促状を送付したうえで臨宅徴収を行っている。

## 野牛・高岩土地区画整理事業

本予算の総額は、401万7千円で前年度比15.6%の減となっています。

歳入の主なものは、清算金です。

歳出の主なものは、総務費、清算金です。

**問** 現在は清算業務を実施しているとのことであるが、事業としてはどのくらい続くのか。

**答** 清算金の徴収および交付に関する業務を実施しているが、清算金の交付についての時効が5年間となっているため、時効成立時での、特別会計閉鎖を検討している。

## 白岡駅東部中央土地区画整理事業

本予算の総額は、2億4,430万7千円で前年度比13.6%の増となっています。

歳入の主なものは、国庫支出金、繰入金です。

歳出の主なものは、総務費、事業費です。



土地区画整理地内

## 公共下水道事業

本予算の総額は、12億3,475万6千円で、前年度比1.3%の増となっています。

歳入の主なものは、一般会計繰入金、下水道使用料および市債です。

歳出の主なものは、公債費、汚水管理費、下水道事業費です。

**問** マンホールトイレの設置について、31年度は何基の設置を予定しているのか。

**答** 市庁舎・白岡東小学校ともに5基ずつ予定している。

## 反対討論

本年度事業には宮山団地への下水道接続が完了し、負担金の徴収などが反映されています。しかし、都市計画税を納めているにもかかわらず、受益者負担金を賦課しており、その基準となるものが、下水道の使用状況とは関係のない宅地の面積になっているのは不当です。

## 賛成討論

本事業は、下水道の整備と公衆衛生の向上に寄与するものです。防災用マンホールトイレ整備や下水道施設改築更新など必要な事業を展開し、歳入では、適正な財源確保がされています。厳しい財政状況のもと、適切な整備促進予算となっており、賛成します。

## 水道事業

本予算は、収益的収入額を11億2,718万円、収益的支出額を10億7,308万2千円とするものです。

資本的収入額は4,933万5千円、資本的支出額を5億2,589万1千円とするものです。

**問** 受水費が5千万円ほど増加する理由は、ろ過機のろ材入替工事により井戸からの取水ができない分を、県水を購入して賄うためとのことだが、県水の割合はどのくらい増加するのか。

**答** 30年度の県水の割合の当初の見込みは、81.5%、31年度は82.2%であり、0.7%増加する。